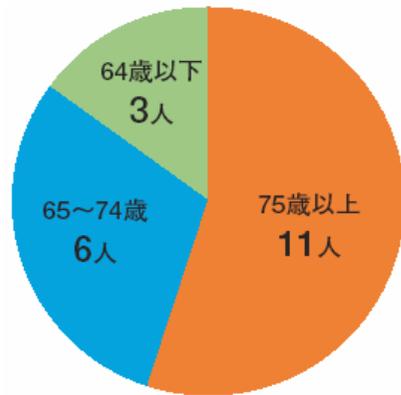


2-2 地域防災力低下のおそれ

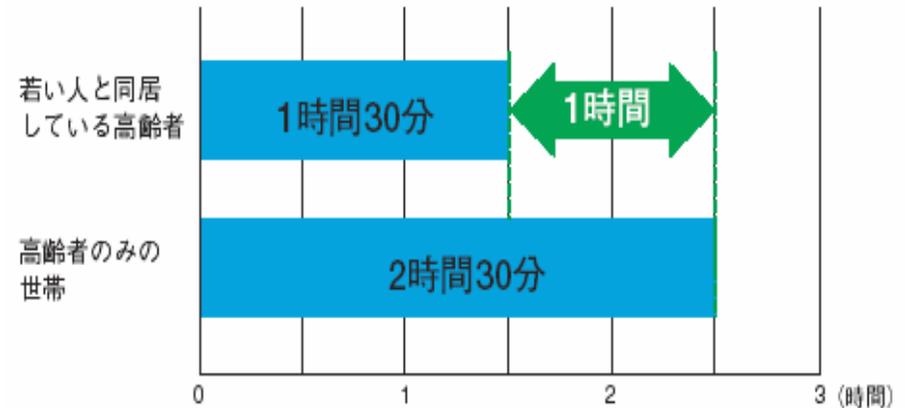
～ 災害時要援護者の割合が増加～

- 平成16年7月の新潟・福島豪雨と福井豪雨での年齢別死者



田中淳「豪雨災害と高齢者」(「季刊消防科学と情報」No.78・2004年秋)から作成

- 高齢者が避難に要した時間



2000年の東海豪雨で群馬大学の片田敏孝教授が調査した結果
出典:国土交通省河川局災害情報

- 犠牲者に占める高齢者
 - 新潟県中越地震 44/67=66%
 - 平成16年の風水害 120/200=60%
 - 平成17年台風14号 20/29=69%
 - 平成18年豪雪 98/151=65%
 - 平成18年梅雨前線豪雨 16/30=53%



(参考) 滋賀県の状況

～ 災害時要援護者の増加(滋賀県)～

- 滋賀県においても、少子高齢化の進行が予想される。
 - 災害時要援護者の増加、援護者の減少

